

平成26 年度（ 25 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 26 年 10 月 30 日

1 事務事業 の 現状 (D O C)	事務事業名	No. 560602	子ども医療費支給事業				主管課名	保険年金課				
	この事務事業 の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし				課長名	塚田 芳司				
		施策	生涯健康で安心して暮らし続けられるまち									
		基本事業	医療費助成の充実									
(1)事業の概要												
子どもにかかる医療費の経済的負担が多く、さらに近年の経済的理由からの急激な少子化の進行が顕著であり、少子化対策の一環として、経済的負担の軽減のため、医療費の助成をすることにより福祉の向上を図る。						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)						
(県) 通院・・・就学前まで 入院・・・15歳到達年度末まで (市) 通院・・・小学校入学後から15歳到達年度末まで						名 称		単 位				
						医療費助成件数		件				
						その指標						
(25年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		利用者からの申請に基づく受給者証の発行に基づく支払い事務		受給者データのシステム管理		医療機関からの請求に						
26年度計画		前年と同様 変更あり		変更内容								
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
15歳到達の年度末までの子ども						名 称		単 位				
その指標						15歳到達の年度末までの子ども		人				
						その指標						
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
医療費に係る経済的負担を軽減する						名 称		単 位				
その指標						医療支給費総額		千円				
						その指標						
(4)結果(上位基本事業の意図)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
医療費に関する不安を取り除き、安心して医療を受けてもらう						名 称		単 位				
その指標						母子家庭等医療助成受給者数		人				
						子ども医療助成受給者数		人				
						障がい者医療助成受給者数		人				
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単位	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値				
(5)の活動指標		件	177,941	171,689	173,406	175,140	176,891	178,660				
(6)の対象指標		人	11,772	9,030	9,120	9,211	9,303	9,396				
(7)の成果指標		千円	388,337	372,311	402,663	414,743	427,185	440,000				
(8)の結果の成果指標		人	865	776	784	792	800	808				
		人	11,772	9,030	9,120	9,211	9,303	9,396				
		人	1,117	1,030	1,061	1,093	1,126	1,160				
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	03	項	01	目	05
(11)コスト		年度	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単位	396,520	379,964	411,593	424,043	446,659	449,758				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	87,653	81,343	85,149	87,703	90,334	90,334				
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0				
	その他	千円	21,223	23,749	23,049	23,741	24,453	24,668				
	一般財源	千円	287,644	274,872	303,395	312,599	331,872	334,756				
人件費 B		千円	3,798	3,609	3,609	3,609	3,609	3,609				
正職員従事時間×人数		時間×人	910 × 1	860 × 1	860 × 1	860 × 1	860 × 1	860 × 1				
正職員以外の人件費		千円	370	420	420	420	420	420				
その他費用 C		千円	222	120	120	120	120	120				
トータルコスト A+B+C		千円	400,540	383,693	415,322	427,772	450,388	453,487				
単位あたりコスト		千円/ 人	34	42	46	46	48	48				
(トータルコスト / (6)の対象指標)		千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	560602	子ども医療費支給事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	昭和48年4月 から			個々の疾病等により、医療費は多種多様であり、医療費の推計が極めて困難である。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
乳幼児(子ども)の福祉向上のため				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない		変化している		変化した内容

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 →	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する
		自治事務 →	根拠法令	みよし市子ども医療費支給条例	
			この事務を行う根拠又は理由	子供を持つ世帯の医療費の負担軽減	
			理由		
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく →	理由		
		結びつかない →			
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる → 拡大 →	内容		
		できない → 縮小 →			
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる → 追加 →	内容		
		できない → 拡充 → 絞込み →			
(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい →	理由又は内容			
	多少影響がある →				
	影響はない →				
有効性	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる →	理由又は内容	財政への負担が大きく、これ以上の医療費支給額の増加は望ましくない	
	1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できない →			
効率性	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しますか？	ある → 庁内事業 →	類似事業名	ある → 内容	
		ない → 庁外事業 →			類似事業との再編の可能性
	(8)現在の成果水準のまま事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある →	内容		
	ない →				
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある →	内容		
	ない →				
公平性	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある →	内容		
		ない → 現状で適正 → 検討が必要 →			
	受益者がいない				

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど						